

平成 27 年 11 月 25 日

会員各位

一般社団法人 愛知県医療ソーシャルワーカー協会
会 長 黒木 信之（公印略）

研修会の開催について（ご案内）

拝 啓

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、下記の要項で研修会を開催いたしますので、御参加くださいますよう
ご案内申し上げます。

敬 具

記

専 門 研 修②

■テーマ：「中堅・ベテラン MSW のための『面接技術』Ⅱ

～ソリューション・フォーカス・アプローチ（SFA）を用いた意思決支援のための面接～」

■講 師：田中 千枝子 先生（日本福祉大学）

■日 時：平成 28 年 1 月 31 日（日）9:30～16:30

■会 場：日本福祉大学 名古屋キャンパス

（名古屋市中区千代田 5-22-35 ☎：052-242-3022）

*会場までのアクセスはホームページ等をご参照ください。

■対 象：この研修はすべての機関の方が対象です。

特に、以下の①～③に該当される方は、是非ご参加ください。

①ワーカー歴 4 年目～10 年目の方（必須）

②ワーカー歴 11 年目以上の方（推奨）

③職場内においてソーシャルワーカーの育成や学生の実習指導に
携わっておられる方（推奨）

④「『面接技術』Ⅰ」を受講された方・次年度以降に受講予定の方

■定 員：60 名（先着順）※希望者が多数となることが見込まれます。申込はお早めに！

■参加費：会員 3500 円 非会員 7000 円

■申 込：別紙参加申込書に記入の上、下記まで FAX をお願いします。

申込み開始 会員：12/1（火）～ 非会員：12/14（月）～

■締 切：平成 28 年 1 月 22 日（金）

■問合先：江南厚生病院 医療福祉相談室（野田）

☎0587-51-3333 FAX:0587-51-3317

■本研修の紹介■

「『面接技術』Ⅰ」に引き続き、日本福祉大学スーパービジョン研究センターとの共催により、同センター長の田中千枝子先生をお迎えし、理論に基づいた事例のアセスメントと面接技術を学びます。

今回は、MSW に求められる重要な役割である「意思決定支援」に関わる事例を通して、「ソリューション・フォーカス・アプローチ（SFA）」による面接の方法論を実践的に習得することを目指します。

「『面接技術』Ⅰ」と併せて受講していただくことを前提に研修内容を組み立てていますので、「Ⅰ」を受講済みの方はもちろん、今後受講予定の方も是非この機にご参加ください。

■講師の略歴紹介■ 田中 千枝子 先生

博慈会記念病院、東京警察病院、社会保険中央病院にてMSWとして約 15 年活動。その間に上智大学大学院（修士）修了。1995 年に東海大学健康科学部社会福祉学科助教授に着任。同大学教授を経て 2005 年より日本福祉大学社会福祉学部教授。学部・大学院教育でMSW養成に携わり、さらに卒業後教育・現任者の研修、スーパービジョン等も行なっている。近著に『社会福祉・介護福祉の質的研究法』（中央法規、2013）、『保健医療ソーシャルワーク論第 2 版』（勁草書房、2014）等がある。

■専門研修委員会からのメッセージ■



「未来志向の面接を学ぼう！」

前回までの研修で「詳しく学びたい」との声が多数寄せられた SFA を取り上げます。SFA は原因追求型の病理モデルではなく、ストレングス視点・未来志向のアプローチ・モデルです。また、今回もシステム論の視点からの事例分析にチャレンジします。噂の（？）オールキャスト協会員によるビデオの第 2 弾も登場予定です。お楽しみに!?

「じっくり取り組む 1 日研修！」

この研修は対象を中堅・ベテランMSWに特化しています。公私ともに忙しい中堅者のために、1日に集約した研修プログラムとしました。単に「面接で使う技術」を学ぶのみでなく、MSW の価値や役割・機能をあらためて考える機会にもなることと思います。今回も、自らの実践と後進指導の向上のためのヒントが満載です！！是非ご参加ください。

■愛知県医療ソーシャルワーカー協会 専門研修委員会■

J A 愛知厚生連 江南厚生病院 野田 智子

西山クリニック・日本福祉大学 山口 みほ

J A 愛知厚生連 安城更生病院 前田美都里

J A 愛知厚生連 海南病院 嶋田 和寛